

非人情を求める旅

- 有名な一文 ― 「山路を登りながら、こう考えた」
- 主人公
  - 生きづらい世間からの一時的な逃避
  - 
    人里離れた
    山中の温泉宿 ♨ を訪ねる
  - ⇒ 「非人情」の視点を求める

那美という謎めいた存在

- 那美
  - 周囲からは気狂と噂
  - 奇想天外な行動



- 主人公
  - 那美＝「うつくしい所作をする女」
  - 那美に「憐れ」を見出す
  - ⇒ 人間の内面に潜む複雑な感情の表出

東洋と西洋の狭間で

- 芸術観の対比
  - 西洋：社会の中の人間を描く
  - 東洋：自然と共に生きる人間を描く



漱石

- 両者の融合による新しい文学を目指す
- 本作＝東西芸術を融合した実験的な試み